

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 27 年度 第 9 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 28 年 3 月 14 日 午後 6:30～午後 8:00
- 2.開催場所 中央大学理工学部後楽園キャンパス 3 号館 10 階 31000 会議室
- 3.理事総数 15 名
- 4.出席者数 7 名（書面表決書 5 名）
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、吉村豊、小林均、比嘉正樹、池上孝則 敬称略）
書面表決書（森川貞夫、岩山海渡、前河洋一、鈴木良雄、黒田伸 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（2 月 1 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として吉村豊氏と小林均氏が選出された。
- 第 3 号議案 2016 メルボルンマラソンについて
保原氏より準備状況について説明があり、今後の対応について審議した。
■プロモーションツール準備状況
大会本部のHPでの募集は 2 月 1 日から開始しているが、今年の参加料設定が変則のため日本事務局の円建て参加料の設定に時間を要し、HPのアップデート、パンフレットの作成が遅れている。近日中にはHPをアップできる予定。
- 第 4 号議案 本年度事業報告と次年度事業計画について
保原氏が作成した平成 27 年度事業報告書の素案を元に、内容の確認および次年度事業として継続実施するかどうかについて審議した。
■事業内容
① J S I E マラソン完走教室、J S I E マラソン完走セミナー
特に問題なし。次年度も継続実施。
② 熟年ランニングスクール
ランステの経営がアールビーズに移管されたことに伴って、5 月まではランステ主催のランニングスクールに講師を派遣している形だったが、6 月以降は J S I E 主催のランニングスクールに変更になった。したがって、定款上の事業区分が変更になると共に収支形態が若干変更になった。
次年度も継続実施。
③ 国際交流駅伝
皇居での駅伝参加者は激減している。規制が厳しいこと、他にイベント性の強い駅伝大

会が増えたことが影響しているかも知れない。外国人ランナーの参加もなかなか望めない状況を踏まえ、次年度は実施しない方向で検討する。

④市民ランナー交流セミナー

陸連のディレクターズ・ミーティングと日程が重なったため延期としていたが、次年度どんな日程、どんな内容について実施するかについては今後検討とする。

6月開催予定の池上氏の「市民マラソンフォーラム」とコラボレーションできるかどうかについても検討する。

単独実施した「国際交流パーティ」については、次年度も開催することになった。

⑤浦安市・美走塾

特に問題なし。次年度も継続実施。

⑥千葉県民の日「子どもランニング広場」

特に問題なし。次年度は諸事情によりか実施しない旨、浦安市から連絡があった。

⑦静岡マラソン・ランニングクリニック

特に問題なし。大会事務局より、来年度も実施したい旨連絡があった。

⑧静岡マラソン・ゲストランナー

本年度は宇佐美氏のほか、君原氏の参加もコーディネートしたので、次年度も何らかの提案をするが、当面は大会事務局からの依頼待ちとする。

⑨メルボルンマラソン日本事務局

収支的には少し苦しいが、次年度も実施することにした。収支改善のため、参加者募集目標 150 名を達成するようプロモーション活動をする。

⑩フィリピン女子マラソンオリンピック代表候補選手のトレーニング支援

新しい取り組みとして、次年度以降も継続実施する。

⑪「トスカーナキャンプ体験ツアー」

3月末に視察を兼ねて森川、保原の両氏がイタリアに出向き、プログラム作りの打合せを実施する。新規事業として9月に実施予定。

⑫「孫基禎記念平和マラソン」関連事業

新規事業として、企画予定。

⑬「東北復興駅伝共走大会」支援

昨年10月に実施予定だったが、諸事情により実施できなかったが、5月4日(水)に実施予定なので、山西理事長が参加する。J S I Eとしては後援の立場。

第5号議案

本年度の収支見込みについて

保原氏より収支決算の状況について説明があった。

現在、収支決算書の作成中だが、概略下記の通りである。

■事業部門収益：約+10万円

■管理部門収益：約-4万円

したがって、トータルとしては若干のプラスになる見込みである。

引き続き、精査を行い次回理事会で説明する予定。

第6号議案 その他

■陸連主催のディレクターズ・ミーティングについて

2月27日(土)に開催されたミーティングに小林氏が参加したので、状況報告があった。

- ・参加者は200名程度で盛況だった。
 - ・今後、全国で開催される市民ランニング大会を陸連が積極的にサポートするという趣旨で、尾縣専務理事および前河先生から説明があると共に、東京マラソン、長野マラソン、神戸マラソンがプレゼンを行った。
 - ・具体的には、「ロードレースコミッション」を創設し、1)安心安全な大会を作ること(基準づくり、承認制度)、2)正しいランニング普及(講習会実施、指導者育成)を進めていく。
- 動きとしては、なかなか良い方向なので、我々としても中身が良いものになるように、いろいろと提案して行ければと思う。

■次回理事会について

次回理事会は5月9日(月)の18時30分から中央大学理工学部で開催することになった。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時00分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成28年3月14日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

前河哲郎



議事録署名人

吉村 豊



議事録署名人

小林 均

